

地区大会 報告

地区大会実行委員会副委員長

竹川 修司

(大阪帝塚山RC)

地区大会の目的は、ネットワークを広げ、感銘深い講演を聴き、ロータリーのさまざまな話題について話し合うことです。また、地区における奉仕活動や広報の成功例を紹介することによって会員の奉仕意欲を高め、クラブレベルを超えたロータリーのビジョンを共有し、思い出に残る親睦を経験してもらうことも地区大会の目的です。地区大会で為すべきことは、RI会長代理による講演2回、財務報告や各種決議案の討議と採択、ガバナーノミニや種々の審議会の委員を選出する(該当する場合のみ)等々があり、討議・審議の場等々、様々な役割をこなさなければなりません(以上、RI地区大会手引書から引用)。

そのような地区大会を開催するには応分の経費が必要です。地区大会の内容は、概ね春の地区研修・協議会に近似しています。言い換えれば、地区研修・協議会を2日開催し、それにRI会長代理歓迎晚餐会を付加すれば、地区大会のパッケージプランが出来上がります。地区研修・協議会は1回あたり

850万円、地区大会RI会長代理歓迎晚餐会は600万円程度の費用が掛かります。また地区大会ならではの事務経費・その他経費も400万円程度必要です。即ち、 $850+850+600+400=2700$ 万円が地区大会開催のための最低経費として入用です。収入は4200万円前後ありますので、差額の1500万円が地区大会を盛り上げるためのイベント費用ということになります。今年度は、映像関係を全て取りやめ、1500万円全てを講師陣の費用に充当しました。

幸いにして、地区の皆様からご支持ご支援を頂いた結果、大会1日目は出席申込約1,150名で入場実数929名、大会2日目は出席申込約2,300名で入場実数1,972名の、多数の方々にご参加頂き、お陰さまで、盛大な地区大会を催すことができました。

これもひとえにお越しいただいたロータリアンとそのご家族の方々のご好意ご協力の賜物と感謝しております。

ありがとうございました。

